

## 論文原稿執筆要領

日本経営倫理学会  
学会誌編集・論文審査委員会

### 1、原稿執筆要

学会誌に掲載された論文の著作権は日本経営倫理学会に帰属します  
原稿は下記の要領によりご作成ください。

#### (1)形式および字数制限

- ①原稿は横書きで16,000字以内とし、出力原稿4部およびデータの両方を提出する。その際、使用ソフト名を明記する。(ワードを原則とする)
- ②上記枚数には図および表を含む。

#### (2)論文タイトルおよび執筆者名

- ①論文の冒頭に、論文タイトルおよび執筆者の所属と氏名を、和文と英文の両方で記載する。
- ②副題をつける場合は、主題の下に和英両文で記載する。

#### (3)英文 Summary

- ①論文タイトルの下に、英文の Summary を付す。
- ②Summary は 150 語以内とする。
- ③提出前に、著者の責任において、必ずネイティブ・チェックをもらうこと。

#### (4)図および表

- ①図および表はそれぞれ図1、図2および、表1、表2のように通し番号をつけ、その後に図題あるいは表題を記載する。
- ②図番、図題は図の上に、表番、表題は表の上に記載する。

#### (5)注および参考文献

- ①注および参考文献については、本文中に次のように指定し、論文末尾にまとめて記載する。  
注の場合 ……(注1)……  
参考文献の場合 …著者名(〇〇〇〇年)もしくは(著者名:〇〇〇〇年)…
- ②注の内容については、次のようにまとめて論文末尾の参考文献の前に記載する。

注

- (1)
- (2)

- ③参考文献は次のような様式でまとめて論文末尾の注の後に記載する。

参考文献(アルファベット順)

著者名(〇〇〇〇年)「論文題目」『掲載誌名』発行所、Vol. XX. ↖発行年

著者名(〇〇〇〇年)『単行本名』発行所. ↖発行年

### 2、原稿の校正と編集

- (1)完成原稿を提出してください(原稿内容の変更は認められません)。
- (2)印刷所から、校正原稿を直接執筆者にお送りします。
- (3)著者校正は一回限りとし、著者校正後の訂正は一切許されません。
- (4)指定期日以内に印刷所にご返送ください。

以上